

令和3年度



柏崎小学校グランドデザイン

<当校の教育課題>

- ・自己有用感と夢や目標がもてる子どもの育成
- ・学力の向上 ・いじめ問題の解消
- ・不登校傾向児童への丁寧な対応
- ・規範意識、基本的生活習慣の定着

<経営方針のキーワード>

- ゆとりをもって子どもと向き合う
- チーム柏小として連携する
- よい教育環境づくりに努める
- 柏崎の自然や文化を愛する活動とキャリア教育を推進する

教育目標

しんの強い、しっかりした子ども

重点目標

ゆめときぼう たのしくむねをはれる学校

表す

思いやる

生きる

確かな学力の育成

<育てたい資質・能力(評価)>

- 基礎的・基本的な知識・技能 (ワークテスト：期待平均点以上)
(基礎確認テスト：合格点8割以上)
- 学びをつなげ深く考える力
(Web 問題、ワークテスト等：県平均、期待平均点以上)
(アンケート：肯定的評価8割以上)

具体的方途

- ◆「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを進める。
- ◆「ミニマスタイム」「ことばの力」「基礎確認テスト」を実施する。
- ◆ICT を活用し、「個別最適な学び」「協働的な学び」に応じた指導を工夫する。

豊かな心をはぐくむ教育の推進

<育てたい資質・能力(評価)>

- 自分の居場所があり、人の役に立っているという意識
(QU 調査・アンケート：満足群8割)
- 「つながりアン」(相手のことを優しく思いやる人)を実践する行動力
(アンケート：肯定的評価8割)

具体的方途

- ◆子どもたち一人一人の良さを生かした学級づくりと、QU調査等に基づいた見直しを行う。
- ◆あいさつ運動を中心に「柏小のまちづくり」を意識付けた自治的な活動を工夫する。
- ◆「つながりアン宣言」「思いやりレター」を活用した活動を重ねる。

健やかな体をはぐくむ教育の推進

<育てたい資質・能力(評価)>

- 基本的な動きの習得、進んで運動に親しむ態度
(体力テスト：県平均以上・アンケート：肯定的評価8割)
- よい生活習慣を身に付けようとする態度
(アンケート：肯定的評価8割)

具体的方途

- ◆運動遊びを奨励し、運動習慣の定着を図る。
- ◆「楽しい、おもしろい」と実感できる体育・保健学習を積み重ねる。
- ◆「マスターライフ」「メディアルール」の有効活用を家庭と連携して生活習慣向上を図る。

◎地域との連携

- ・学校評議員会での情報共有と学校運営評価
- ・「未来の柏崎を担う子どもたちを育てる会」との協働(学校支援地域本部事業)
- ・「柏小・一中子ども見守り隊」による登下校の見守り

◎PTA・懇談会の充実

- ・子どもの育ちを語り合う懇談会の充実

◎幼稚園・保育園との連携

- ・「安心スタートプラン」の充実

◎第一中学校との連携

- ・小中一貫教育の推進

◎市教育センター、大学との連携

- ・職員研修の充実

◎校内委員会等の充実

- ・企画委員会
- ・研究推進委員会
- ・校内支援委員会
- ・小中一貫・地域連携プロ
- ・食物アレルギー対応委員会
- ・学年主任会
- ・いじめ不登校対策委員会
- ・柏小倫理委員会
- ・つながりアン育成プロ
- ・ヤン研(若手研修推進)

◎学校事務の共同実施との連携

- ・校内の協働体制の充実

特別支援教育の充実

◎一人一人の教育的ニーズに応じた全校体制による指導・支援

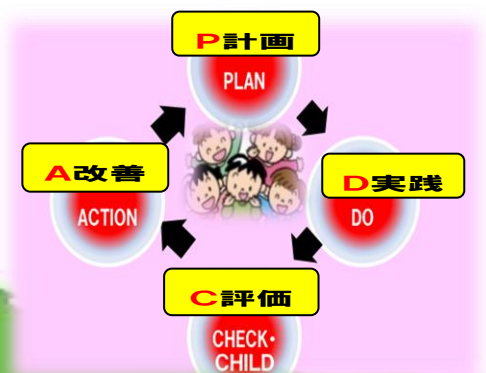
- みんなが分かるできる授業づくり(学びのユニバーサルデザイン)
- かしわっ子のスタンダード(学校生活のルール)
- 年2回「すくすく相談」(保護者対象教育相談)実施
- 支援をつなぐ幼保小・中との連携

人権教育、同和教育の推進

◎差別やいじめをしない、許さない、命を大切にする態度の育成

- 「考え、議論する道徳」の推進と全校一斉授業公開の実施
- 副教材「生きる」シリーズ等を活用した授業づくり
- 学校いじめ防止基本方針の推進と見直し
- 職員の人権感覚を問い直す校内・校外研修の充実

子どもの姿で語るPDCAサイクル



シーズン1 4月1日～5月24日

春:「であい・ふれあい」

えがおであいさつしよう

シーズン2 5月25日～7月21日

夏:「かかわりあい」

ふわふわことばのわをひろげよう

シーズン3 7月22日～10月11日

夏～秋:「たかめあい」

きづき・かんがえ・じっこうしよう

シーズン4 10月12日～1月6日

秋～冬:「ささえあい」

いじめみのがしゼロにとりくもう

シーズン5 1月7日～3月31日

冬:「みとめあい」

かんしゃのきもちをつたえよう